

春季ニュージーランド研修

プログラム区分	語学研修
主幹部署	現代国際学部
研修先国・地域名	ニュージーランド・ハミルトン
研修先	ワイカト大学
プログラム概要	<p>現代国際学部春季ニュージーランド研修は、約1か月間 General English を学ぶプログラムです。ホームステイによる滞在で、ニュージーランドならではの魅力あるアクティビティが含まれています。穏やかな気候と美しい自然に囲まれ、のんびりと生活できることで人気のニュージーランド。フレンドリーな国民性のため、初めてホームステイや留学をする学生にも安心な国です。ワイカト大学の緑豊かで広大なキャンパスは学習するのに最適な環境です。General English コースでは、英語を実践的に使用するためのスキルの習得を目指した授業が行われています。とりわけリスニング・スピーキングおよび発音に重点が置かれています。現地大学スタッフのサポート体制も充実しています。ホームステイでの心構え、ニュージーランドの生活習慣や授業についてなど、学生からの様々な相談にのってくれます。ホストファミリーもワイカト大学の厳しいチェックで厳選されたファミリーで、留学生を家族の一員として温かく迎えてくれます。</p> <p>春休みを有意義に過ごしたい、ホームステイを体験したい、中期留学・長期留学前の準備として海外生活を経験しておきたいと思っている学生にとって、最適のプログラムです。</p>
日程	出発予定時期：2025年2月上旬 期間：4週間
単位認定	海外研修ⅡA（4単位）（現代国際学部生） 海外研修ⅡB（4単位）（外国語学部生）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：仏・中
語学研修の有無	有
語学研修以外の内容	無
問い合わせ先	現代国際学部
その他	現代国際学部生の全学年対象 フランス語学科・中国語学科のみ全学年対象 ※ただし、参加条件あり



体験記

春季ニュージーランド研修に参加して

氏名：石川 侑音（2023年度参加）

本文：

私はこの研修に参加したことで、たくさんのお出逢いを経験することができました。ホストファミリーはもちろんのこと、大学内にいる現地の学生などに出逢うことができました。ホストファミリーとの会話は最初こそぎこちないところもありましたが、自分から積極的に話しかけていくうちに徐々に打ち解けることができ、良い関係を築くことができました。

ニュージーランドは、人との関わりを大事にする素敵な国だと感じました。挨拶がとても活発に交わされ、「Kia Ora!」(マオリ語の挨拶)と毎日言われたことが印象に残っています。現地の方も優しい方が多く、留学生を温かく迎えてくれていた印象でした。

加えて、多民族国家でもあるので異文化交流する機会がたくさんありました。私の場合は、ホストファミリーが多国籍の家族だったので、食事も含めて、複数の文化を体験することが出来ました。これらの体験は、ニュージーランドで過ごしていく中での魅力的な点だと感じました。

楽しいことも多いですが、やはり海外の生活はとても大変だと感じることもよくありました。日本の文化との違いに戸惑ってしまったことや、相手の言っていることを上手く聞き取ることが出来ず、悩むことも少なくありませんでした。ですが、良いことばかりが自分の成長につながるのではなく、苦い経験や後悔も必ず今後活かすことが出来ると思います。この研修で経験したことが自分の成長につながりました。

